



まちだ も けいじばん

成瀬高校の生徒が「高校生MIRAI万博」に出場しました

問子どもセンターばあん ☎788-4181

市は、地産地消の推進と市の農業の振興を目的に、町田市産の農産物を“まち☆ベジ”として認証・ブランド化しPRを行っています。

都立成瀬高等学校「町田活性化プロジェクト」のメンバーは、“まち☆ベジ”のおいしさや鮮度についての基礎研究及び認知度向上に取り組み、地域活性化のために活動しています。

その意欲的な取り組みや町田への郷土愛が高く評価され、7月31日に、大阪・関西万博を舞台に世界へ向けて提言やメッセージを発信

する「高校生MIRAI万博」に出場しました。

万博出場に先立ち、7月25日に、同校の生徒が町田市役所を訪れました。



全国高等学校野球選手権大会に日大三高が出場

問スポーツ振興課 ☎724-4036

8月5日に阪神甲子園球場で開幕した第107回全国高等学校野球選手権大会に、西東京代表として町田市の日本大学第三高等学校(日大三高)が出場します。同大会には全国各地の地区大会を勝ち抜いた49校が出場し、日大三高は2年ぶり20回目の出場となります。

※この記事の内容は、8月7日現在の情報です。

令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金贈呈式を開催しました

問福祉総務課 ☎724-2537

市は、6月27日に(一社)町田青年会議所から、令和7年大船渡市赤崎町林野火災の被害に対する義援金を寄附していただきました。

ご寄附いただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、被災地の方々に届けられます。

マシンガンズ 滝沢氏×町田市長 石阪丈一が語り尽くす！～まちだのごみの未来

問環境政策課 ☎797-0530

ごみ清掃員としても活躍しているお笑い芸人マシンガンズ・滝沢秀一氏をお招きし、2026年4月から始まる容器包装プラスチックの分別収集に向けて、プラスチックごみの資源化をテーマに講演を行います。その後、滝沢氏と石阪市長による対談があります。

対市内在住の方

日9月27日(出午後6時45分～8時45分)

場町田市市民ホール

定600人(申し込み順)

申1次受付＝8月15日正午～25日午後7時にイベシス [コード](#) 250826Aへ / 2次受付＝8月26日正午～9月19日にイベントダイヤル(☎724-5656) またはイベシスへ。



東京家政学院大学と食育推進に関する連携協定を締結しました

問保健予防課 ☎722-7996

市は、「まちだ健康づくり推進プラン24-31」で掲げる『食で健康を支えるまち』を実現するため、8月1日に同大学と食育推進に関する連携協定を締結しました。

この協定は、人的・知的資源の交流と活用を図ることで、市の食育事業を推進させるとともに大学の教育・研究を充実させ、地域社会の発展に寄与することを目的としています。

これまでも、市の食育の課題である市民の野菜摂取量の増加や減塩の取り組みについて、同大学の学生考案レシピを活用する等、連携した食育推進事業を実施してき

ました。

今後はさらに、地場産物を使用した「まちだすいとん」(右下記二次元コード)の活用、大学でのワークショップ等を通じて、若い世代への普及啓発を実施していきます。



まちだすいとん

町田市小学生・中学生フォーラムを開催しました

問指導課 ☎724-2154

市では、子どもたちが自分たちの学校生活について主体的に考え、意見を発信する機会として、2022年度から「町田市中学生フォーラム」を開催してきました。

今年度は、初めて市立小学校の代表児童も加わり、「町田市小学生・中学生フォーラム」を7月31日に町田第一中学校で開催しました。市内の小学校12校から各2人、中学校全校から各2人の代表児童・生徒が「みんなが行きたいと思う学校にするために～大切にしたいこと、具体的な取り組みを考えよう」をテーマに、学校をより良くするためのアイデアや思いを語り合いました。

フォーラムでは、各学校で取り組んでいる活動や、児童・生徒自身が感じている課題をもとに、意見

交換が行われました。「友達と安心して過ごせる場所にしたい」「誰もが意見を言いやすい雰囲気大切」「あいさつや感謝の気持ちを大事にしたい」など、子どもたちの率直で前向きな声が聞かれました。

子どもたち自身が語り合い、考え、まとめたアイデアは、全市立小・中学校に共有され、各学校での取り組みの参考として活用されます。



大学図書館を使ってみよう！

問中央図書館 ☎728-8220

館内の見学やインターネットを使った情報収集方法の検索実習を行います。

対市内在住、在勤、在学または相模原・八王子・日野・多摩・調布・稲城・府中・川崎・大和・横浜市在住の15歳以上の方(中学生を除く)

日9月27日(出午前10時～正午)

場和光大学附属梅根記念図書・情報館(金井ヶ丘)

定15人(申し込み順)

申8月20日正午～9月24日にイベントダイヤル(☎724-5656) またはイベシス [コード](#) 250820Cへ(申し込みは2人まで)。

今号の広報紙は、8万6106部作成し、1部当たりの単価は22円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。